

楽楽タイムス8月号

頑張って更新中です!!



facebook



ホームページ

医療法人社団 聖会 こころのクリニック 脳リハビリテーションセンター「らくせい」
 TEL: 023-592-7575 FAX: 023-592-7575 E-mail: rakusei@clubhouse-anone.net.jp
 ホームページURL: rakusei-hci.or.jp/en/brain-center

ご利用者様の紹介

氏名：E様(女性) 年齢：60歳代 ご利用期間：2021年3月～現在
 疾患名：パーキンソン病 平成24年4月発症。

令和3年1月DBS治療(脳深部刺激療法)のため、F病院に入院。退院後当センター利用開始。

※DBS治療とは脳神経に電気刺激を行い症状軽減を図るパーキンソン病の治療法。定期的な電極調整が必要です。

リハビリが好調！電極調整のための入院は延期に！！

E様は、今年の夏に電極調整のため入院する予定でした。主治医へリハビリテーション情報提供書を送り現状を報告し、受診の際「リハビリが順調なので入院は冬に延期しましょう。」といわれたとご本人より喜びの報告をいただきました。

リハビリテーション情報提供書は担当療法士が医学的情報をふまえ、ご本人に確認しながら作成しています。

脊柱の変形の予防のためのトレーニング。

キツイ～



毎日ガーデニングやお買い物を楽しんでいます！

リハビリの時間に万全の体調で取り組まれるよう服薬調整をしていただいています。それにより通所日以外の日も活動的に過ごせる習慣ができたようです。通所習慣はご本人の毎日の活動リズムを構築する良いきっかけとなったと思います。

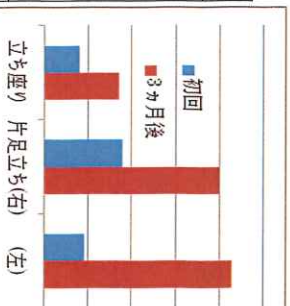
歩行車や昇降機を使用していますが階段昇降は自立しています！スゴイ！



利用時間の流れ

13:15～13:30	到着・バイタル測定	コグニバイク
13:40～14:30	<自主トレニング> 入院中のメニューを継続 狭い道、またぎ歩行などの応用歩行練習 上肢・肩甲骨の筋カトレニングなど	
14:40～15:00	<個別リハビリ> PT・OTによるストレッチ・体幹の運動 起居動作・姿勢改善プログラムなど	
15:15	帰宅準備・帰宅	

その日のご本人の体調や他の利用者様のメニューの流れによってプログラムの順序は異なりますが、概ね上記のような内容です。



30秒立ち座りテストや片足立ちテストで身体機能が大きく向上しました。

ここがポイント！「らくせいを選んだ理由は・・・」

通所リハビリの検討を始めた際、当センターに「飛びついた！」と話されるE様。

① 短時間の利用

② みんながそれぞれリハビリに懸命に取り組んでいること

そして通ってみてよかったことは「元気がもらえること！」

退院後の改善は当たり前ですが、「らくせい」でさらに元気になっていただきたいと思います！

